

## 天童市の給与・定員管理等について

### 1 総括

#### (1) 人件費の状況（普通会計決算）

区分	住民基本台帳人口	歳出額	実質収支	人件費	人件費率	(参考)
	23年度末	A		B	B/A	22年度の人件費率
	人	千円	千円	千円	%	%
23年度	62,062	19,992,914	603,032	3,597,925	18.0	18.1

(注) 人件費には、特別職に支給する給与・報酬等を含みます。

#### (2) 職員給与費の状況（普通会計決算）

区分	職員数 A	給与費				一人当たり給与費 B/A	(参考) 類似団体平均 一人当たり給与費
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B		
	人	千円	千円	千円	千円	千円	千円
23年度	395	1,546,917	194,290	534,935	2,276,142	5,762	6,045

(注)1 職員手当には退職手当を含みません。

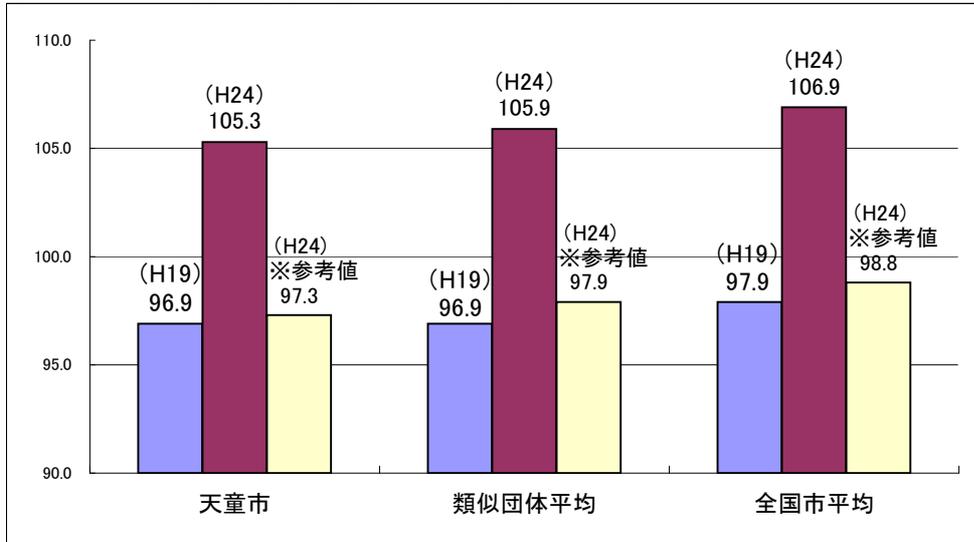
2 職員数は、平成 23年4月1日現在の人数であり、常勤の特別職を含みます。

#### (3) 特記事項

平成21年3月1日から、平成24年12月まで、市長及び副市長の給料月額を次のように減額しています。

	条例で定める額	減額割合	減額後の給料月額
市長	940,000 円	30%	658,000 円
副市長	705,000 円	5%	669,750 円

#### (4) ラスパイレス指数の状況（各年4月1日現在）



(注)1 ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準を示す指数です。

2 類似団体平均とは、人口規模や産業構造が類似している団体のラスパイレス指数を単純平均したものです。

3 「参考値」は、国家公務員の時限的な(2年間)給与改定特例法による措置が無いとした場合の値です。

### 2 一般行政職給料表の状況（平成24年4月1日現在）

(単位：円)

	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級
1号級の給料月額	135,600	185,800	222,900	261,900	289,200	320,600	366,200
最高号給の給料月額	243,700	309,200	356,400	390,100	402,500	424,600	458,400

(注) 給料月額は、給与抑制措置等を行う前のものです。

### 3 職員の平均給与月額、初任給等の状況

#### (1) 職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況 (平成24年4月1日現在)

ア 一般行政職

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額 (国ベース)
天童市	43.3 歳	329,300 円	385,584 円	355,092 円
山形県	44.2 歳	348,900 円	431,200 円	375,900 円
国	42.8 歳	304,944 円	非公表	372,906 円
		(329,917) 円		(401,789) 円
類似団体	43.2 歳	327,748 円	391,486 円	362,999 円

イ 技能労務職

区分	公務員					民間			参考 A/B
	平均年齢	職員数	平均給料月額	平均給与月額 (A)	平均給与月額 (国ベース)	対応する 民間の 類似職種	平均年齢	平均給与月額 (B)	
天童市	46.3 歳	49人	315,300 円	336,408 円	332,403 円	—	—	—	—
うち 学校給食員	44.9 歳	11人	312,500 円	324,636 円	325,458 円	調理師	42.0 歳	215,800 円	1.50
うち 用務員	46.1 歳	24人	317,600 円	340,317 円	338,383 円	用務員	53.5 歳	206,600 円	1.65
うち 自動車運転手	—	2人	—	—	—	自動車運転手	50.6 歳	245,500 円	—
うち その他	46.6 歳	12人	317,100 円	338,767 円	329,367 円	—	—	—	—
山形県	44.8 歳	544人	326,600 円	369,500 円	347,500 円	—	—	—	—
国	49.7 歳	—	270,465 円	—	307,506 円	—	—	—	—
			(285,030) 円	—	(323,181) 円	—	—	—	
類似団体	49.0 歳	39人	314,792 円	350,255 円	335,630 円	—	—	—	—

(注) 職員数が2名以下の場合、個人情報保護の観点から、記載を省略しています。

区分	参考		
	年収ベース(試算値)の比較		
	公務員(C)	山形県民間(D)	C/D
天童市	—	—	—
うち 学校給食員	5,135,732 円	2,935,300 円	1.75
うち 用務員	5,356,204 円	2,861,400 円	1.87
うち 自動車運転手	— 円	3,478,700 円	—
うち その他	5,354,204 円	—	—

- (注) 1 民間データは、賃金構造基本統計調査において公表されているデータを使用しています(平成21年度から23年度までの3か年平均)。  
 2 技能労務職の職種と民間の職種等の比較に当たっては、年齢や業務内容、雇用形態等の点において完全に一致しているものではありません。  
 3 年収ベースの「公務員(C)」及び「民間(D)」のデータは、それぞれ平均給与月額を12倍したものに、公務員においては前年度に支給された期末・勤勉手当、民間においては前年度に支給された年間賞与の額を加えた試算値です。  
 4 「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われている扶養手当、住居手当、時間外勤務手当などの全ての諸手当の額を合計したものであり、地方公務員給与実態調査において明らかにされているものです。  
 また、「平均給与月額(国ベース)」は、国家公務員の平均給与月額には、時間外勤務手当、特殊勤務手当等の手当が含まれていないことから、比較のため国家公務員と同じベースで再計算したものです。  
 5 国家公務員欄における「平均給料月額」及び「平均給与月額(国ベース)」の括弧書きは、給与改定特例法による措置がないとした場合の値(減額前)です。

#### (2) 職員の初任給の状況 (平成24年4月1日現在)

区分		天童市	山形県	国(Ⅱ種)
一般行政職	大学卒	172,200 円	172,200 円	163,987 円
		(172,200) 円		(172,200) 円
	高校卒	140,100 円	140,100 円	133,418 円
		(140,100) 円		(140,100) 円
技能労務職	高校卒	137,200 円	135,600 円	—
	中学卒	— 円	125,400 円	—

(注) 国家公務員欄における括弧書きは、給与改定特例法による措置がないとした場合の値(減額前)です。

**(3) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額状況 (平成24年4月1日現在)**

区 分		経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年
一般行政職	大 学 卒	252,425 円	305,700 円	360,550 円
	高 校 卒	220,100 円	287,833 円	304,725 円
技能労務職	高 校 卒	202,867 円	240,400 円	279,775 円
	中 学 卒	— 円	— 円	— 円

(注) 職員数が少数の区分については、近似階層の職員を含めた平均になっています。

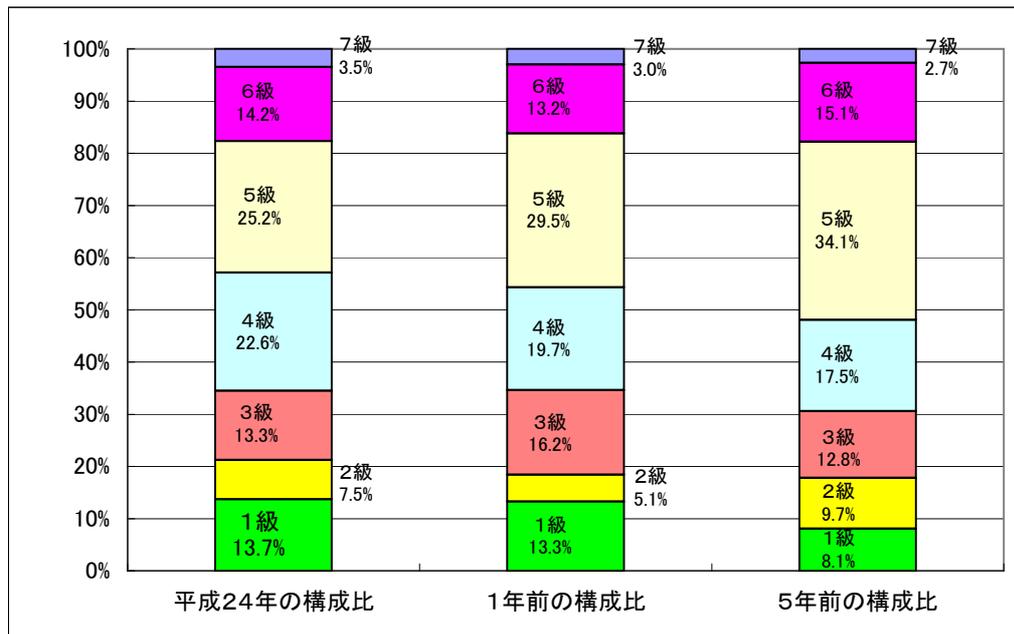
**4 一般行政職の級別職員数等の状況**

**(1) 一般行政職の級別職員数の状況 (平成24年4月1日現在)**

区 分	標準的な職務内容	職員数	構成比
7 級	部長級	8 人	3.5 %
6 級	課長級	32 人	14.2 %
5 級	補佐級	57 人	25.2 %
4 級	係長級	51 人	22.6 %
3 級	主査	30 人	13.3 %
2 級	主任級	17 人	7.5 %
1 級	主事級	31 人	13.7 %

(注) 1 天童市の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数です。

2 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務です。



**(2) 昇給への勤務成績の反映状況**

毎年1月1日の定期昇給を行うに当たって、昇給日前の1年間につき、良好な勤務成績である場合の昇給の号給数は4号給を標準としています。平成19年1月1日から22年1月1日までは、国及び県に準じて1号給の抑制を行いました。

現在、人事評価制度の試行中ですが、今後、人事評価による評価を昇給に反映させることを検討しています。

## 5 職員の手当の状況

### (1) 期末手当・勤勉手当

天童市		山形県		国	
1人当たり平均支給額 (23年度) 1,354 千円		1人当たり平均支給額 (23年度) 1,534 千円		—	
(24年度支給割合) 期末手当 勤勉手当 2.55 月分 1.20 月分 ( 1.40 )月分 ( 0.60 )月分		(24年度支給割合) 期末手当 勤勉手当 2.55 月分 1.20 月分 ( 1.40 )月分 ( 0.60 )月分		(24年度支給割合) 期末手当 勤勉手当 2.60 月分 1.35 月分 ( 1.45 )月分 ( 0.65 )月分	
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置		(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置		(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置	

(注) ( )内は、再任用職員に係る支給割合です。

#### 【参考】勤勉手当の勤務実績の反映状況(一般行政職)

6月1日及び12月1日を基準日とし、それぞれ基準日に在職する職員に対して基準日以前6か月以内の期間における勤務実績により、期末勤勉手当を支給しています。

人事評価制度の導入に伴い、成績率を勤勉手当に反映させることを検討しています。

### (2) 退職手当 (平成24年4月1日現在)

天童市			国		
(支給率)	自己都合	勸奨・定年	(支給率)	自己都合	勸奨・定年
勤続20年	23.50 月分	30.55 月分	勤続20年	23.50 月分	30.55 月分
勤続25年	33.50 月分	41.34 月分	勤続25年	33.50 月分	41.34 月分
勤続35年	47.50 月分	59.28 月分	勤続35年	47.50 月分	59.28 月分
最高限度額	59.28 月分	59.28 月分	最高限度額	59.28 月分	59.28 月分
その他の加算措置 (退職時特別昇給 制度無し)	定年前早期退職特別措置(2~20%)		その他の加算措置	定年前早期退職特別措置(2~20%)	
1人当たり平均支給額	24,522 千円				

(注)1 退職手当の1人当たり平均支給額は、平成23年度に退職した職員に支給された平均額です。

2 この表は、公営企業職員(水道事業所及び天童市民病院の職員)を除いています。

### (3) 地域手当 (平成24年4月1日現在)

支給実績(23年度決算)		— 千円	
支給職員1人当たり平均支給年額(23年度決算)		— 千円	
支給対象地域	支給率	支給対象職員数	国の制度(支給率)
東京都特別区	18 %	1 人	18 %
—	— %	— 人	— %

(注) 本市では、平成22年4月1日から山形県東京事務所に職員を派遣したため、同月から地域手当を支給しています。

なお、職員数が2名以下の場合、個人情報保護の観点から、記載を省略しています。

(4) 特殊勤務手当 (平成24年4月1日現在)

支給実績(23年度決算)		82 千円	
支給職員1人当たり平均支給年額(23年度決算)		1,644 円	
職員全体に占める手当支給職員の割合(23年度)		11.3 %	
手当の種類(手当数)		3	
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	左記職員に対する支給単価
行旅病人又は行旅死亡人取扱手当	右記に従事した職員	行旅病人又は行旅死亡人の取扱事件が発生し、その取扱作業に従事したとき	病人800円 死亡人 2,000円
感染症防疫作業手当	右記に従事した職員	感染症が発生し、またはその恐れがある場合において、感染症患者もしくは感染症の疑いのある患者の救護、または感染症の病原体に汚染された物件もしくは汚染の疑いのある物件の処理作業に従事したとき	日額400円
高所作業手当	右記に従事した消防職員	はしご自動車に搭乗する職員が、地上10メートル以上の箇所において、消防活動または保守管轄などの業務に従事したとき	1回当たり200円

(注) この表は、公営企業職員(水道事業所及び天童市民病院の職員)を除いています。

(5) 時間外勤務手当

支給実績(23年度決算)	82,411 千円
支給職員1人当たり平均支給年額(23年度決算)	217 千円
支給実績(22年度決算)	81,366 千円
支給職員1人当たり平均支給年額(22年度決算)	208 千円

(注) この表は、公営企業職員(水道事業所及び天童市民病院の職員)を除いています。  
また、選挙に係る時間外勤務手当を含まず、休日勤務手当を含んでいます。

(6) その他の手当 (平成24年4月1日現在)

手当名	内容及び支給単価 (月額)	国の制度との異同	国の制度と異なる内容	支給実績 (23年度決算)	支給職員1人当たり平均支給年額 (23年度決算)
扶養手当	○配偶者:13,000円 ○配偶者以外の扶養親族:1人につき6,500円 (配偶者がいない場合の1人目:11,000円) ○扶養の子のうち満16歳の年度初めから、満22歳の年度末までの子:1人につき5,000円加算	同じ	—	47,748 千円	203,185 円
住居手当	賃貸物件に居住する場合に支給:限度額27,000円	同じ	—	16,099 千円	277,577 円
通勤手当	○交通機関利用:限度額55,000円 ○交通用具使用:限度額25,400円	異なる	交通用具使用:支給区分が異なるほか、限度額が24,500円/月	16,663 千円	51,747 円
単身赴任手当	本市職員が東京都に在勤し、同居していた配偶者と別居することとなった場合に支給 ○基礎額:23,000円 ○加算額:配偶者の住居との距離に応じて上限45,000円(東京都に在勤する場合、加算額は12,000円)	同じ	—	420 千円	420,000 円
管理職手当	部長:66,400円 課長:41,600円	異なる	官職に応じた支給額が異なる。 46,300~139,300円	18,624 千円	564,364 円
寒冷地手当	11月~翌3月までの各月の初日に在勤する職員:世帯区分に応じ7,360円~17,800円	同じ	—	27,807 千円	65,739 円

(注) この表は、公営企業職員(水道事業所及び天童市民病院の職員)を除いています。

6 特別職の報酬等の状況 (平成24年4月1日現在)

区分	給料	月額	等
給料	市長	658,000 円 ( 940,000 円 )	(参考)類似団体における最高/最低額 1,000,000 円 / 447,500 円
	副市長	669,750 円 ( 705,000 円 )	816,000 円 / 497,000 円
報酬	議長	470,000 円 ( - 円 )	698,000 円 / 335,000 円
	副議長	418,000 円 ( - 円 )	620,000 円 / 275,000 円
	議員	393,000 円 ( - 円 )	560,000 円 / 255,000 円
期末手当	市長	(24年度支給割合)	
	副市長	2.85	月分
退職手当	議長	(24年度支給割合)	
	副議長	2.85	月分
	議員		
備考	市長	(算定方式) (1期の手当額) (支給時期)	
	副市長	給料月額×勤続月数×100分の50 15,792,000 円 給料月額×勤続月数×100分の35 11,844,000 円	任期満了日から1か月以内に支給
備考	市長は減額後の給料、副市長は減額前の給料を基準にして算定します。		

(注) 1 給料及び報酬の( )内は、減額措置を行う前の金額です。

2 退職手当の「1期の手当額」は、4月1日現在の給料月額及び支給率に基づき、1期(4年=48月)勤めた場合における退職手当の見込額です。

## 7 職員数の状況

### (1) 部門別職員数の状況と主な増減理由

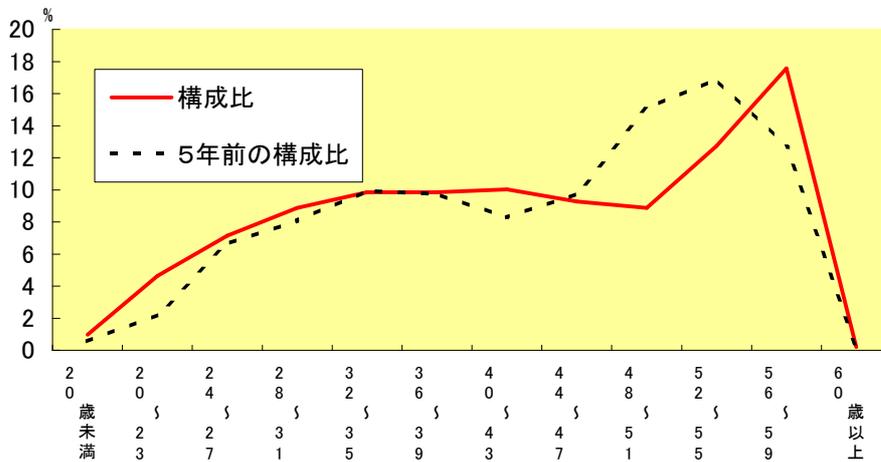
(各年4月1日現在)

区 分 部 門		職 員 数		対前年 増減数	主 な 増 減 理 由
		平成23年	平成24年		
普通会計部門	議会	6	6	5	業務増に伴う増員
	総務	74	79		
	税務	27	27		
	農林	21	21		
	商工	10	10		
	一般行政部門	土木	32	32	
	民生	65	66	1	業務増に伴う増員
	衛生	20	20		
	計	255	261	6	<参考> 人口1万人当たり職員数 42.05 人 (類似団体の人口1万人当たり職員数 54.46 人)
	教育部門	75	73	△ 2	業務見直しに伴う減員
	消防部門	59	60	1	業務増に伴う増員
	小 計	389	394	5	<参考> 人口1万人当たり職員数 63.48 人 (類似団体の人口1万人当たり職員数 73.53 人)
公営企業等 会計部門	病院	74	76	2	業務増に伴う増員
	水道	12	12	△ 3	業務の統合に伴う減員
	下水道	15	12		
	国保など	23	24	1	業務増に伴う増員
	小 計	124	124		
合 計		513	518	5	<参考> 人口1万人当たり職員数 83.46 人
		[ 556 ]	[ 556 ]	[ ]	

(注) 1 職員数は一般職に属する職員数です。

2 [ ]内は、条例定数の合計です。

### (2) 年齢別職員構成の状況 (平成24年4月1日現在)



区 分	20歳 未満	20歳 23歳	24歳 27歳	28歳 31歳	32歳 35歳	36歳 39歳	40歳 43歳	44歳 47歳	48歳 51歳	52歳 55歳	56歳 59歳	60歳 以上	計
職員数	5人	24人	37人	46人	51人	51人	52人	48人	46人	66人	91人	1人	518人

### (3) 職員数の推移

(単位：人)

部門別	年度	19	20	21	22	23	24	過去5年間の増減数 (率)
一般行政	一般行政	269	269	263	261	255	261	△ 8 ( △ 3.1 %)
	教育	93	82	77	74	76	74	△ 19 ( △ 25.7 %)
	消防	57	58	57	58	59	60	3 ( 5.0 %)
普通会計 合計		419	409	397	393	390	395	△ 24 ( △ 6.1 %)
公営企業等会計 合計		125	128	122	121	124	124	△ 1 ( △ 0.8 %)
総合計		544	537	519	514	514	519	△ 25 ( △ 4.8 %)

(注) 各年における定員管理調査において報告した部門別職員数を記載しており、「教育部門」に常勤の教育長1名を含んでいます。

## 8 公営企業職員の状況

### (1) 水道事業

#### ① 職員給与費の状況

##### ア 決算

区分	総費用 A	純損益又は 実質収支	職員給与費 B	総費用に占める 職員給与費比率 B/A	(参考) 22年度の総費用に占 める職員給与費比率
	千円	千円	千円	%	%
23年度	1,259,655	106,742	103,002	8.2	7.3

区分	職員数 A	給与費				一人当たり 給与費 B/A	(参考)水道事業平均 一人当たり給与費
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B		
	人	千円	千円	千円	千円	千円	千円
23年度	12	46,011	5,501	15,985	67,497	5,625	6,350

(注) 1 職員手当には退職手当を含みません。

2 職員数は、平成 23年4月1日現在の人数です。

##### イ 特記事項

特になし

#### ② 職員の基本給、平均月収額及び平均年齢の状況 (平成24年4月1日現在)

区分	平均年齢	基本給	平均月収額
天童市	44.2 歳	338,867 円	500,414 円
団体平均	45.4 歳	358,043 円	528,316 円

(注) 基本給は給料と扶養手当の合算額であり、平均月収額には期末・勤勉手当等を含みます。

#### ③ 職員の手当の状況

##### ア 期末手当・勤勉手当

天童市(水道事業)		団体平均	
1人当たり平均支給額 (23年度)		1人当たり平均支給額 (23年度)	
1,332 千円		1,492 千円	
(23年度支給割合)		(23年度支給割合)	
期末手当	勤勉手当	期末手当	勤勉手当
2.55 月分	1.20 月分	- 月分	- 月分
( 1.40 ) 月分	( 0.60 ) 月分	( - ) 月分	( - ) 月分
(加算措置の状況)		(加算措置の状況)	
職制上の段階、職務の級等による加算措置		職制上の段階、職務の級等による加算措置	

(注) ( ) 内は、再任用職員に係る支給割合です。

イ 退職手当（平成24年4月1日現在）

天童市(水道事業)			団体平均		
(支給率)	自己都合	勸奨・定年	(支給率)	自己都合	勸奨・定年
勤続20年	23.50 月分	30.55 月分	勤続20年	- 月分	- 月分
勤続25年	33.50 月分	41.34 月分	勤続25年	- 月分	- 月分
勤続35年	47.50 月分	59.28 月分	勤続35年	- 月分	- 月分
最高限度額	59.28 月分	59.28 月分	最高限度額	- 月分	- 月分
その他の加算措置	定年前早期退職特別措置(2~20%)		その他の加算措置	定年前早期退職特別措置(2~20%)	
(退職時特別昇給	なし	)	(退職時特別昇給	なし	)
1人当たり平均支給額	- 千円		1人当たり平均支給額	15,252 千円	

(注) 1 退職手当の1人当たり平均支給額は、平成23年度に退職した職員に支給された平均額です。

2 支給人数が2人以下の場合、個人情報保護の観点から、記載を省略（「-」を表示）しています。

ウ 地域手当（平成24年4月1日現在）

支給実績(23年度決算)		-		千円
支給職員1人当たり平均支給年額(23年度決算)		-		円
支給対象地域	支給率	支給対象職員数	一般行政職の制度(支給率)	
-	- %	- 人	-	

(注) 本市の水道事業では、本手当の支給実績はありません。

エ 特殊勤務手当（平成24年4月1日現在）

支給実績(23年度決算)		0 千円	
支給職員1人当たり平均支給年額(23年度決算)		0 円	
職員全体に占める手当支給職員の割合(23年度)		0.0 %	
手当の種類(手当数)		-	
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	左記職員に対する支給単価
-	-	-	-

(注) 平成23年3月31日付けで、給水処分手当を廃止しました。

オ 時間外勤務手当

支給実績(23年度決算)	1,603 千円
支給職員1人当たり平均支給年額(23年度決算)	146 千円
支給実績(22年度決算)	2,298 千円
支給職員1人当たり平均支給年額(22年度決算)	209 千円

(注) 時間外勤務手当には、休日勤務手当を含みます。

カ その他の手当 (平成24年4月1日現在)

手 当 名	内容及び支給単価 (月額)	一般行政職 の制度との 異同	一般行政職 の制度と 異なる内容	支給実績 (23年度決算)	支給職員1人当たり 平均支給年額 (23年度決算)
扶養手当	○配偶者:13,000円 ○配偶者以外の扶養親族:1人につき6,500円 (配偶者がいない場合の1人目:11,000円) ○扶養の子のうち満16歳の年度初めから、満 22歳の年度末までの子:1人につき 5,000円加 算	同じ	—	1,511 千円	167,889 円
住居手当	賃貸物件に居住する場合に支給:限度額 27,000円	同じ	—	648 千円	324,000 円
通勤手当	○交通機関利用:限度額55,000円 ○交通用具使用:限度額25,400円	同じ	—	346 千円	49,371 円
管理職手当	課長:41,600円	同じ	—	492 千円	491,712 円
寒冷地手当	11月～翌3月までの各月の初日に在職する職 員:世帯区分に応じ7,360円～17,800円	同じ	—	902 千円	75,150 円

(2) 病院事業

① 職員給与費の状況

ア 決算

区 分	総費用 A	純損益又は 実質収支	職員給与費 B	総費用に占める 職員給与費比率 B/A	(参考) 22年度の総費用に占 める職員給与費比率
	千円	千円	千円	%	%
23年度	1,560,577	△ 146,483	672,646	43.1	42.8

区 分	職員数 A	給 与 費				一人当たり 給与費 B/A	(参考)病院事業平均 一人当たり給与費 千円
		給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B		
	人	千円	千円	千円	千円	千円	
23年度	75	289,785	100,233	97,183	487,201	6,496	6,747

(注)1 職員手当には退職手当を含みません。

2 職員数は、平成 23年4月1日現在の人数です。

イ 特記事項

特になし

② 職員の基本給、平均月収額及び平均年齢の状況 (平成24年4月1日現在)

区 分	平均年齢	基本給	平均月収額
天童市	40.5 歳	321,279 円	531,151 円
医師	57.5 歳	583,650 円	1,662,177 円
看護師	39.1 歳	314,073 円	465,716 円
事務職員	43.2 歳	335,410 円	523,563 円
団体平均	40.2 歳	326,212 円	562,284 円
医師	44.1 歳	566,896 円	1,374,783 円
看護師	38.2 歳	286,872 円	451,054 円
事務職員	43.7 歳	336,355 円	508,794 円

(注) 基本給は給料と扶養手当の合算額であり、平均月収額には期末・勤勉手当等を含みます。

### ③ 職員の手当の状況

#### ア 期末手当・勤勉手当

天童市(病院事業)		団体平均	
1人当たり平均支給額 (23年度)		1人当たり平均支給額 (23年度)	
1,274 千円		1,326 千円	
(23年度支給割合)		(23年度支給割合)	
期末手当	勤勉手当	期末手当	勤勉手当
2.55 月分	1.20 月分	- 月分	- 月分
( 1.40 )月分	( 0.60 )月分	( - )月分	( - )月分
(加算措置の状況)		(加算措置の状況)	
職制上の段階、職務の級等による加算措置		職制上の段階、職務の級等による加算措置	

(注) ( )内は、再任用職員に係る支給割合です。

#### イ 退職手当 (平成24年4月1日現在)

天童市(病院事業)			団体平均		
(支給率)	自己都合	勸奨・定年	(支給率)	自己都合	勸奨・定年
勤続20年	23.50 月分	30.55 月分	勤続20年	- 月分	- 月分
勤続25年	33.50 月分	41.34 月分	勤続25年	- 月分	- 月分
勤続35年	47.50 月分	59.28 月分	勤続35年	- 月分	- 月分
最高限度額	59.28 月分	59.28 月分	最高限度額	- 月分	- 月分
その他の加算措置	定年前早期退職特別措置(2~20%)		その他の加算措置	定年前早期退職特別措置(2~20%)	
(退職時特別昇給	なし )		(退職時特別昇給	なし )	
1人当たり平均支給額	869 千円		1人当たり平均支給額	6,020 千円	

(注) 1 退職手当の1人当たり平均支給額は、平成23年度に退職した職員に支給された平均額です。

2 支給人数が2人以下の場合、個人情報保護の観点から、記載を省略(「-」を表示)しています。

#### ウ 地域手当 (平成24年4月1日現在)

支給実績(23年度決算)		-		千円
支給職員1人当たり平均支給年額(23年度決算)		-		円
支給対象地域	支給率	支給対象職員数	一般行政職の制度(支給率)	
-	- %	- 人	-	

(注) 本市の病院事業では、本手当の支給実績はありません。

エ 特殊勤務手当 (平成24年4月1日現在)

支給実績(23年度決算)		43,666 千円	
支給職員1人当たり平均支給年額(23年度決算)		856,194 円	
職員全体に占める手当支給職員の割合(23年度)		68.9 %	
手当の種類(手当数)		7	
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	左記職員に対する支給単価
感染症防疫作業手当	右記に従事した職員	感染症が発生し、またはその恐れがある場合において、感染症患者もしくは感染症の疑いのある患者の救護、または感染症の病原体に汚染された物件もしくは汚染の疑いのある物件の処理作業に従事したとき	日額600円
夜間看護手当	右記に従事した病院勤務の看護師及び准看護師	病院に勤務する看護師等が、正規の勤務時間による勤務の一部または全部が深夜において行われる看護等の業務に従事したとき	勤務1回当たり 2,000円～3,300円
研究手当	病院に勤務する医師	病院に勤務する医師の医学研究のため	月額50万円以内
救急業務待機手当	病院に勤務する看護師、准看護師、診療放射線技師、臨床検査技師及び薬剤師	病院に勤務する看護師等が、正規の勤務時間以外の時間において救急患者等に対応する等、緊急の業務に従事するために待機を命じられたとき	勤務1回当たり 1,500円～3,000円
医務手当	病院に勤務する医師	病院に勤務する医師の業務のため	月額50,000円
分娩手当	病院に勤務する医師	医師が週休日及び休日等において分娩にかかる診療に従事したとき	1件当たり10,000円
救急業務手当	病院に勤務する医師	医師が週休日及び休日等において救急医療等の業務に従事したとき	勤務1回当たり 13,570円～18,659円

オ 時間外勤務手当

支給実績(23年度決算)	14,229 千円
支給職員1人当たり平均支給年額(23年度決算)	215,586 千円
支給実績(22年度決算)	18,191 千円
支給職員1人当たり平均支給年額(22年度決算)	279,864 千円

(注) 時間外勤務手当には、休日勤務手当を含みます。

カ その他の手当 (平成24年4月1日現在)

手 当 名	内容及び支給単価 (月額)	一般行政職 の制度との 異同	一般行政職 の制度と異 なる内容	支給実績 (23年度決算)	支給職員1人当たり 平均支給年額 (23年度決算)
扶養手当	○配偶者:13,000円 ○配偶者以外の扶養親族:1人につき 6,500円 (配偶者がいない場合の1人目:11,000 円) ○扶養の子のうち満16歳の年度初めから、 満22歳の年度末までの子:1人につき 5,000円加算	同じ	—	4,090 千円	194,760 円
住居手当	賃貸物件に居住する場合に支給:限度額 27,000円	同じ	—	2,870 千円	286,957 円
通勤手当	○交通機関利用:限度額55,000円 ○交通用具使用:限度額25,400円	同じ	—	4,153 千円	65,925 円
管理職手当	事業管理者:160,000円 事務局長:66,400円 医師:10万円以内 総看護師長:39,500円	同じ	—	6,229 千円	889,893 円
寒冷地手当	11月～翌3月までの各月の初日に在職す る職員:世帯区分に応じ7,360円～17,800 円	同じ	—	3,881 千円	53,164 円